



特集

2013年春 現代財政研究会主催講演会

「予算国家の〈危機〉

—財政社会学から日本を考える—

本特集は、2013年5月27日に京都大学法経東館8階リフレッシュルームにおいて開催された現代財政研究会主催の大島通義先生の講演会の記録である。

同年3月に出版された先生のご著書である『予算国家の〈危機〉—財政社会学から日本を考える』（岩波書店）を題材として、シュンペーターやゴルトシャイトらが唱えた財政社会学とは何かという話題を皮切りに、社会概念・国家概念について先生のこれまでの研究を背景に語って頂いた。

本講演は非常に盛況であり、会場の座席を埋め尽くすほどのご出席を賜った。講演後の質疑応答の時間も聴衆を交えて非常に活発な議論が交わされた。

『財政と公共政策』編集委員会
